ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

エネルギー消費量

	2025		
	消費量（MWh）	保証対象	報告対象床面積（㎡）
エネルギー消費総量[*1]	234,425	✓	1,348,953
うち再生可能エネルギー[*2]	165,087	✓	-

*1 消費総量には敷地内生成量も含む
*2 再生可能エネルギー由来電力・再生可能エネルギー由来熱・非化石証書・Jクレジットの購入量、および太陽光自家発電による消費量の合計

ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

エネルギー消費原単位

	2025	保証対象	報告対象 床面積（㎡）
エネルギー消費原単位（MWh／㎡）＊	0.174	✓	1,348,953

＊床面積ベース

ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

温室効果ガス（GHG）排出データ

		2025		
		排出量（t-CO2）	保証対象	報告対象床面積（㎡）
スコープ1（燃料）		2,761	✓	275,225
スコープ2（電力・地域冷暖房）	（マーケット基準）	10,456	✓	466,805
スコープ3（スコープ2以外の間接排出）*	（カテゴリー：13）	5,405	✓	882,148

*テナント管理資産に係る燃料・電気・DHC

ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

温室効果ガス(GHG)排出原単位

	2025	保証対象	GHG排出量（t-CO2）	報告対象床面積（㎡）
温室効果ガス（GHG）排出原単位（kg-CO2／㎡）*	13.8	✓	18,622	1,348,953

*床面積ベース

ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

水消費量

	2025		
	消費量 (m^3)	保証対象	報告対象 床面積（m^2）
水消費総量（上水）	820,135	✓	1,348,953

ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

水消費原単位

	2025	保証対象	水消費総量（㎥）	報告対象床面積（㎡）
水消費原単位（㎥／㎡）＊（上水）	0.608	✓	820,135	1,348,953

＊床面積ベース

ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

廃棄物　排出データ

	2025		
	排出量（t）	保証対象	報告対象床面積（㎡）
廃棄物総量[*1]	6,302	✓	1,348,953
有害廃棄物	0.585	✓	
無害廃棄物	6,301	✓	
リサイクル量	3,554	✓	
リサイクル率[*2]	56.4%	✓	
最終処分量	137	✓	

*1 専ら物を含む
*2 リサイクル量／廃棄物総量 により算定

ジャパンリアルエステイト投資法人
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORPORATION

（参考）算出方法等の詳細

項目	内容	定義・算定方法等
エネルギー消費量	燃料（都市ガス・A重油・軽油・灯油）消費量 地域冷暖房(DHC)消費量 電力消費量 再生可能エネルギー（電力） 再生可能エネルギー由来熱	エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律（省エネ法） 地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法） 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法(再エネ法) <算定方法> 電力消費量：請求書に基づき集計 ・再生可能エネルギー電力購入量：再エネ由来電力の購入量 ・再生可能エネルギー発電量（自家発電・消費）：敷地内の計測器に基づき集計 ・非化石証書購入量：非化石価値取引市場から調達した実績電力量に応じた証書の購入量 ・Jクレジット購入量：Jクレジット制度に基づき調達した再エネ発電由来のJクレジット購入量 燃料消費量・地域冷暖房（DHC）消費量：請求書に基づく値×熱量換算係数[*1]×電力量換算値 ・再生可能エネルギー由来熱購入量：環境価値を付加してCO2排出量を実質ゼロとした熱の購入量
エネルギー消費原単位	エネルギー消費原単位	<算定方法> エネルギー消費量÷（所有ビルの持分換算床面積×入居率[*2]）
温室効果ガス（GHG）排出データ	Scope1、Scope2、Scope3排出量	エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律（省エネ法） 地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法） サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン <算定方法> 温室効果ガス排出量＝エネルギー消費量×GHG排出係数
温室効果ガス(GHG)排出原単位	温室効果ガス(GHG)排出原単位	<算定方法> 温室効果ガス排出量÷（所有ビルの持分換算床面積×入居率*2）
水消費量	水消費量（上水）	<算定方法> 水道局からの請求書に基づき集計
水消費原単位	水消費原単位（上水）	<算定方法> 水消費量÷（所有ビルの持分換算床面積×入居率*2）
廃棄物	廃棄物総量 有害廃棄物 無害廃棄物 リサイクル量 リサイクル率 最終処分量	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法） <算定方法> ・廃棄物総量=無害廃棄物(産業廃棄物・一般廃棄物）および有害廃棄物のマニフェスト等記載数値の集計 ・リサイクル量=マニフェスト記載のリサイクル量または契約書に定められた資源化率に基づいて集計 ・リサイクル率=リサイクル量/廃棄物総量 ・最終処分量=マニフェスト記載の最終処分量

*1 都市ガス：40MJ/㎥, A重油：38.9MJ/l, 軽油：38.0MJ/l, 灯油：36.5MJ/l
　環境省が公表する「温室効果ガス算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」2026年1月9日（2026年2月25日一部修正）の公表数値を使用
*2 入居率：毎月末の契約書に基づく総賃貸面積(㎡)の年間合計/毎月末の総賃貸可能面積（㎡）の年間合計